

JECK Jica Experts' Conference Kanagawa

JICA帰国専門家連絡会かながわ

第13号

JECK2009年度上半期活動ニュース

JECK2009年度総会

'09年4月4日、JECK第8回総会が開かれ、新体制が決まりました。

今期から理事長を始めとする大幅な人事の交替があり、新役員は以下の通りです。今後の活躍が期待されます。

理事長……佐藤 満寿哉	理事…小泉 由紀子	評議員……安食 和博	石井 信行	小谷 泰三
副理事長…加藤 博道	谷岡 潔	金谷 尚知	北島 博司	工藤 真也
事務局長…大久保 卓次	谷保 茂樹	田竈 勝美	富樫 潤一	林下 幸造
理事………菊池 正夫	中之蘭 賢治	山崎 清人	山田 敏夫	吉田 博至
植岡 龍太郎	監事…福田 信一郎	畦地 崇敬	上田 恵一	木戸 宏
大平 一昭		田中 秀幸	物部 宏之	フレディ・アルミホス

終了後は恒例のパーティーが開かれ、会員の奥様方も何人か参加され、会場に花を添えられました。是非また来て頂きたいと好評でした。

アースフェスタ神奈川

2000年から始まった神奈川県国際交流祭り「アースフェスタ神奈川2009」は10年目を迎えて5月16・17の両日、本郷台のプラザホールで開催されました。

例年は展示コーナーでJECKの活動を紹介してきましたが、今回の企画が「写真展・在日ストーリー」や「子供の国際理解展示」となったため、各団体とも印刷物のみの展示となりました。またJECKのフレディさんがホールでの踊りや音楽などのステージ司会を務めて会を盛り上げてくれました。

「パネルディスカッション」開催される



去る8月8日、JICA横浜国際センターの第1会議室を会場として、上記テーマのパネルディスカッションが開催されました。これは横浜開港150周年記念事業の一環として横浜市の後援で行われたもので、横浜国立大学の山崎圭一教授やJICA横浜の高橋政行課長などのゲストや一般市民の方の参加もあって、熱のこもったディスカッションが会場の雰囲気を盛り上げました。

3人のパネリストは「生まれ育った故郷」について語り、「日本に興味を持ち、来日することになった経緯」と、更に永年日本で暮らしてきて「特に日本が好きになった理由」、そして「今後は是非改めて欲しい、変えて欲しい点」について夫々の考えを述べておりました。

横浜国際フェスタに参加

'09年9月5・6の両日、パシフィコ横浜に於いて「横浜国際フェスタ」が開催され、JECKも参加しました。参加団体が多く昨年よりせまいスペースでしたが、パネルによる写真などを展示してJECKの活動をPRしました。また6日のセミナーでは、フレディ・アルミホスさんが講師となって南米エクアドルの自然と文化について話をされ巧みなユーモアで聴衆の笑いを誘い、和やかな雰囲気でした。

JECKの会員も30人程参加されました。いつもの各国のコイン展示も子供達だけでなく大人の関心も集め、世界に広がるJECKの活動の様子を知らせることが出来ました。



横浜国立大学“冠講座”の開講

“日本の国際協力”の講座名で経済学部コマツの資金提供による講座が新設されることになり、当会から10名、コマツから3名の講師が派遣され、それぞれの専門分野で国際協力・支援活動を行ってきた海外活動の経験と国際協力の在り方について学生諸君に10月から講義を実施しています。

既に10人の元JICA専門家、派遣された現地の国情や取組んできた国際協力・支援活動の実情を紹介してきましたが、経済学部の授業とは異なった講義内容に興味を惹かれるのか、毎回、200人前後の学生が熱心に耳を傾け、大学からも良い評価を得ております。



海外研修員の来日

当会が推薦し、神奈川県海外技術研修員に採用されたKatyaPerezさん(エクアドル・キト市出身)が11月14日来日し、横浜国立大学大学院環境情報研究院の藤井教授の研究室で環境対策技術をテーマとして、受託研究員の資格で研修を開始しています。

Katyaさんは相鉄線沿線の二俣川にある神奈川県国際研修センターに宿泊して、大学の研究室に通っておりますが、また国際研修センターで開催された“センターデー”や“保土ヶ谷国際交流のつどい”に参加して、民族衣装姿でエクアドルの自然や文化を精力的に紹介して、日本との親善に努力しております。

